

平成30年度 自己評価書

学校名	和歌山市立楠見西小学校
校長氏名	庄 禮 浩 志
作成日	平成31年2月13日

1 教育目標

豊かな心と実践力のある子どもの育成

- めあてを持って、深く考え、自ら学ぼうとする子
- 心豊かで、美しさに感動できる子
- 強くたくましく、困難にもくじけず、最後までやりぬく子

2 本年度の取組についての評価

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点 目標 (P)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりや各種通信、ホームページ等で情報発信に努める。 ・保護者や地域の方々と連携し、共通理解を図るとともに互いの信頼関係づくりに努める。 ・総合的な学習の時間等を活用して、地域の皆さんとの参加型の学習を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着に努める。 ・全教育活動を通して、正しい物の見方・考え方を育て人権同和教育を充実させる。 ・一人ひとりを大切にした特別支援教育の推進に努める。 ・児童虐待に対する感度を高め、早期発見、早期対応について関係機関と連携する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の向上が図れるよう放課後の個別指導に重点を置く。 ・家庭学習を定着させる取組を進める。 ・各教科等の学習活動において、言語活動の充実を努める。 ・一人ひとりの児童が、主体的に参加できる授業を目指す。
取組 の状 況 (D)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう集会」や「授業参観」「運動会」等に保護者や見守り隊の方々に参加を呼び掛け、感謝の気持ちを伝える。 ・総合的な学習等に、地域の方（老人会等）の協力を得て、保護者にも積極的に参加をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の生活でのあいさつの励行や言葉遣いの乱れ等について指導し、すべての教育活動で道徳教育の浸透を図る。 ・文化的な演劇等の鑑賞の機会を増やす。 ・児童の変化を見逃さないよう注意を配る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の補充学習として「のびのびタイム」に全職員で取り組む。 ・週4日の「西タイム」の時間に算・国向上の取組を継続する。 ・自主学習ノート「くすのきノート」を導入し、家庭学習が定着してきた。
取組 の成 果と 課題 (C)	<ul style="list-style-type: none"> ・雨で運動会を平日に開催したが、多くの保護者、地域の方々に参加いただいた。 ・日曜参観に「ありがとう集会」を行い、多くの保護者と地域の皆さんに来校していただき、喜びの言葉を多くいただいた。 ・地域の「老人クラブ」の方々にゲストティーチャーになっていただき交流を進めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップによる人権研修は保護者と一緒に学習でき、人権意識が高められた。 ・いじめアンケート結果より友達を大切にする意識に向上が見られたがいじめの根絶には至らなかった。 ・教育相談等で児童虐待を2件早期に発見でき、関係機関と連携し児童の安全を速やかに確保できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力の向上に向けて、現職教育等を通して授業改善に取り組めた。 ・「西タイム」「のびのびタイム」「くすのきノート」「読書タイム」を学校全体で取り組めた。 ・全国学力学習状況調査、県の学習到達度調査の結果が各学年で向上してきている。
次年 度 に 向 け て の 改 善 方 法 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間等を利用して保護者、地域の皆さんとの参加型の学習をより推進したい。 ・学校開放の期間に、より多数の来校者を迎えらるる努力を継続する。 ・“地域力”の更なる活用を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数が減少してきているので、異学年の繋がりを大切にする取組を更に充実させる。 ・人権に関する研修会には、できるだけ多くの保護者に参加いただける工夫を続ける。 ・校内美化や整理整頓の指導を再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「西タイム」や、「読書タイム」を通して語彙力を高める。 ・「のびのびタイム」を充実させ、学習意欲の向上を図る。 ・「くすのきノート」で家庭学習の定着を更に進めていく。 ・以上の3点を継続し、さらなる基礎学力の向上を図る。

3 その他の課題